

AHD 220万画素屋内用ワンケーブルドームカメラ

RD-CA281SW



ARUCOM

防犯カメラ・
監視カメラ専門店 株式会社アルコム

目 次

1. 目次	3
2. 取扱上の注意	4
3. 製品概要	5
4. 同梱物一覧	5
5. 製品仕様	6
6. 寸法図	6
7. カメラの取付方法	7
8. カメラの配線方法	8
9. セットアップの種類	9
10. カメラの設定方法	10~31
11. 目的に合わせた設定項目	31
12. アフターサービスについて	32

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
8. CMOS センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOS センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度・湿度以上の環境下での動作保証はいたしかねます。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要

RD-CA281SWはアナログ方式のカメラでありながらメガピクセル（220万画素）画質を出力できる最高技術を集結させたAHD(Analog High Definition)カメラです。

アナログカメラを既に設置している場合、既存の同軸ケーブルをそのまま活用できるので、機器の入れ替えだけで従来のアナログカメラの約4倍の高画質監視が可能になります。

またOSDメニューを利用した画質の調整や薄暗い場所でも撮影を可能にするデイナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な最新の技術を搭載しております。

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・ カメラ本体		・ 取扱説明書
	・ カメラ本体 取付用ねじ×2		

●ケーブルと配線距離

本カメラは、専用の電源ユニットRD-CA228/RD-CA229/
RD-CA258/RD-CA259と接続して使用することが可能です。
その場合のカメラ配線ケーブルの種類は右図をご覧ください。

ケーブル	ご使用可能なケーブルの種類
200m未満	5C-2V
200～300m	5C-FB

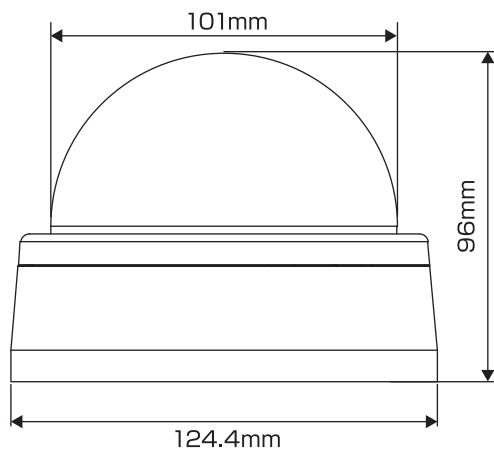
1.カメラ本体の接続が終わったら、カメラドライブユニット(又は電源アダプタ)の電源を入れます。
カメラ電源が供給されます。

※通常配線（電源・映像別送）の場合は、付属のコネクタと配線用ケーブルを本体背面に接続して利用してください。

製品仕様

イメージセンサー	SONY IMX307 STARVIS CMOS SENSOR
解像度	1920×1080pixel(1080P)
画素数	220万画素
フレームレート	30/25fps
画角	水平98度～28度：垂直74度～21度
動作可能周囲温度	-0度～+50度
最低照度	カラー0.05Lux：白黒0.02Lux：赤外線照射時：0.001Lux
映像出力	BNC×1
レンズ	f=2.8～12mm
赤外線照射距離	約20～25m
外形寸法	約124.4(直径)×96(高さ)mm
重量	約410g
電源	DC12V／PoC
消費電力	約200mA（赤外線照射時約400mA）
デナイト機能	有り
フリッカレス機能	有り
オートゲインコントロール	有り
WDR	有り
オートホワイトバランス	有り

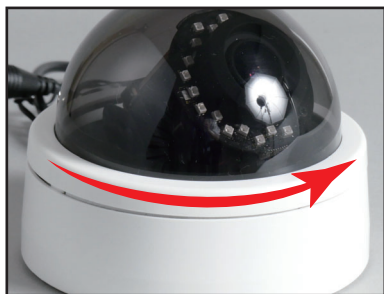
寸法図



カメラの取付方法

カメラの取付け・レンズ調整を行うにはカメラカバーを開ける必要があります。

①カメラカバーを反時計回りに回し、外します。

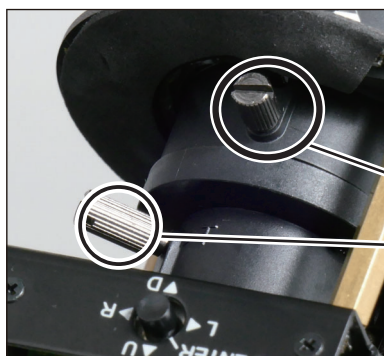


②付属のネジで設置場所に台座を取り付けます。



付属のネジ

③撮影範囲の調整を行います。つまみを反時計回りに回し、ゆるめてから調整を行います。



カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。

撮影範囲のピント調整つまみ

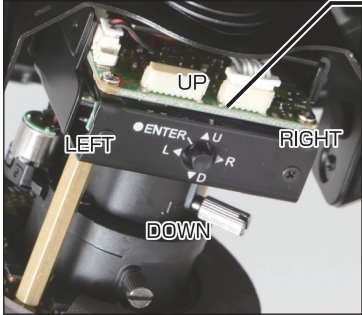
撮影範囲の範囲調整つまみ

④レンズカバーを装着して完了です。

カメラの設定方法

RD-CA281SWはOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。
操作にはカメラ内にある十字キーボタンを使用します。(下記写真参照)
設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

十字キーの操作方法



決定
ボタン

真ん中を押す:設定メニューの表示/非表示/設定の変更

上に押す :設定メニュー時カーソルを上に移動

右に押す :設定メニュー時カーソルを右に移動

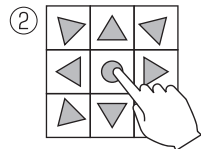
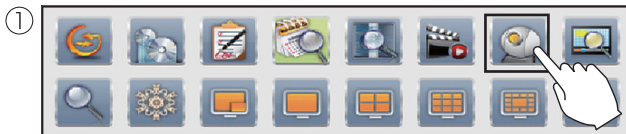
下に押す :設定メニュー時カーソルを下に移動

左に押す :設定メニュー時カーソルを左に移動

レコーダーからのカメラ設定方法

レコーダーから設定を行う場合、マウスを繋げて作業する必要があります。

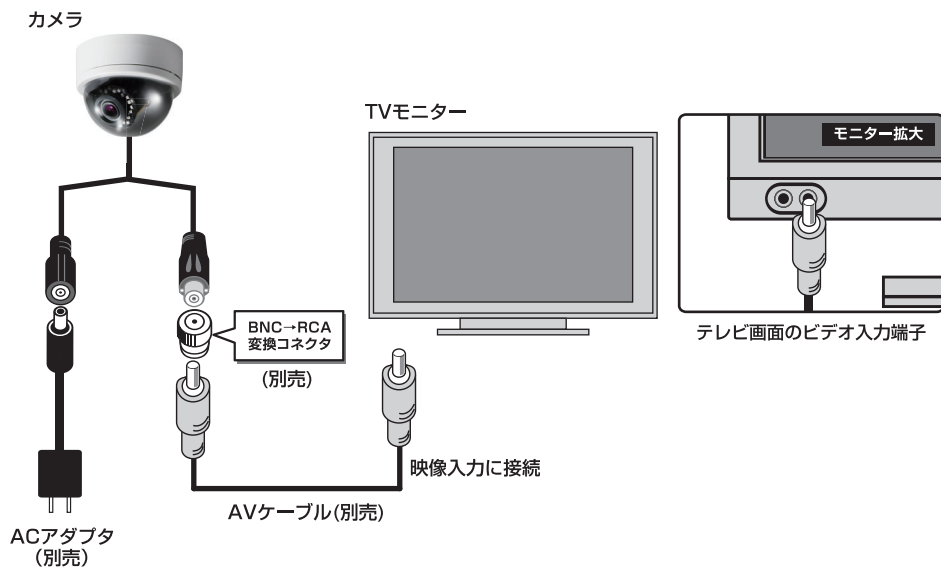
- ①右クリックで簡易メニューを表示し、【PTZ】を左クリックします。
- ②表示されるコントロール画面で、操作キー部分の中央のボタンを左クリックすると、カメラメニュー画面が表示されます。



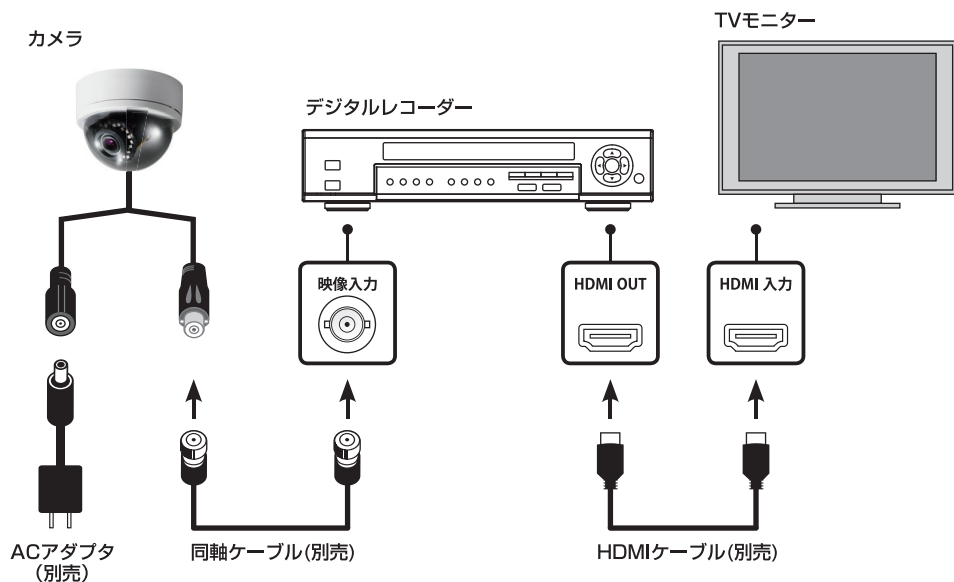
カメラの配線方法(2ケーブル使用時)

■テレビモニターへの接続方法

※モニターへ直接接続する際は
アナログモードへ切替えが必要です。



■デジタルレコーダーへの接続方法



セットアップの種類

レコーダーからカメラのセットアップメニューを表示します。各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

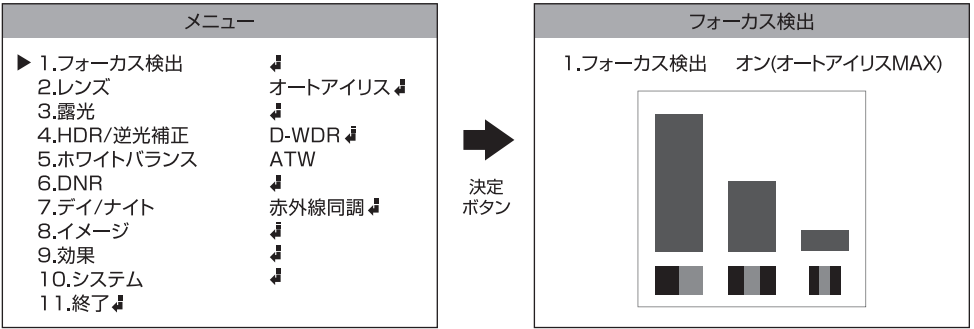
メニュー	
① 1.フォーカス検出	↓
② 2.レンズ	オートアイリス ↓
③ 3.露光	↓
④ 4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓
⑤ 5.ホワイトバランス	ATW
⑥ 6.DNR	↓
⑦ 7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓
⑧ 8.イメージ	↓
⑨ 9.効果	↓
⑩ 10.システム	↓
⑪ 11.終了	↓

フォーカス検出(P.11)	ピント設定のアシストを行います。
レンズ(P.11)	レンズの明るさの設定を行います。
露光(P.12～15)	シャッタースピードなどの明るさの設定を行います。
HDR/逆光補正(P.16～18)	逆光補正(BLC・HSBLC)の設定を行います。
ホワイトバランス(P.19)	さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。
DNR(P.20)	映像信号に混在するノイズを低減する設定を行います。
デイ/ナイト(P.21～22)	昼夜の赤外線やカラー・白黒設定を行います。
イメージ(P.23～25)	映像の色味や上下左右反転設定などを行います。
効果(P.26～29)	モーション検知やプライバシーエリア設定を行います。
システム (P.30)	フレームレートや各種制御、言語、初期化などを行います。
終了(P.31)	セットアップを保存、終了します。

フォーカス検出

ピント設定の自動アシストを行います。

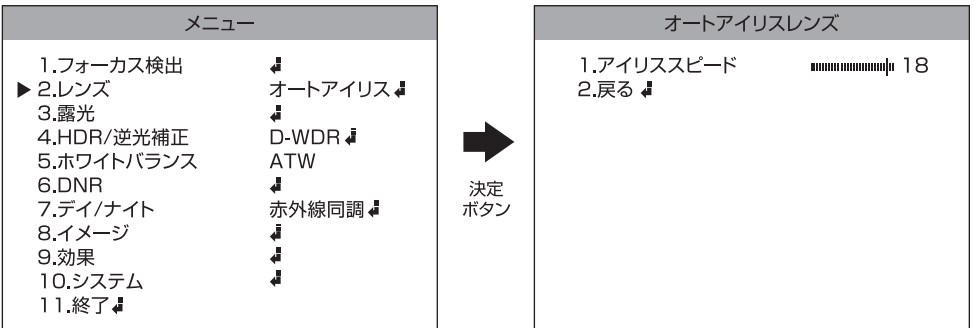
①フォーカス検出…【オン(オートアイリスMAX)、オフ／初期設定：オン(オートアイリスMAX)】



レンズ

レンズの明るさを設定します。

1. 決定ボタン  を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン   で【レンズ】を選択します。
3. 決定ボタン  を押し、詳細設定に進みます。



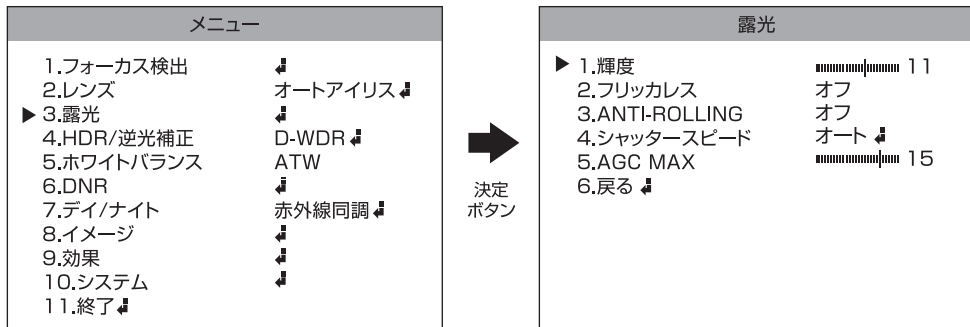
①アイリススピード…画面の明るさを調整します。【値：0～20／初期値：18】

露光

輝度

明るさの調整を行います。設定は【0～20】から選ぶことができ、数値が高いほど明るくなります。初期値は11になります。

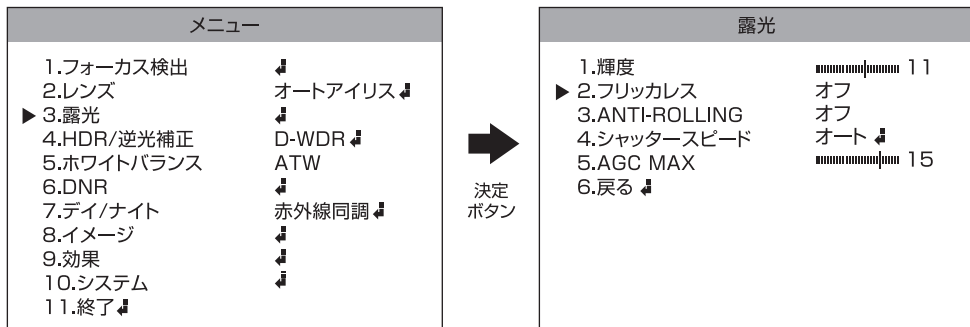
- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【露光】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
- 4.【輝度】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で数値を変更します。



フリッカレス

関東エリアの屋内で、50HZの光源を応じシャッタースピードが1/50に固定されます。
※オンにした場合、【ANTI-ROLLING】【シャッタースピード】がオフになります。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【露光】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
- 4.【フリッカレス】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶でオンオフを変更します。



露光

ANTI-ROLLING

次の項目である【シャッタースピード】の値の制限を行います。設定は【オン・オフ】から選ぶことができ、オンにする事でシャッタースピードを1/120までに抑えられます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露光】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
4. 【ANTI-ROLLING】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で数値を変更します。

メニュー	
1.フォーカス検出	⏏
2.レンズ	オートアイリス ⏏
▶ 3.露光	⏏
4.HDR/逆光補正	D-WDR ⏏
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	⏏
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ⏏
8.イメージ	⏏
9.効果	⏏
10.システム	⏏
11.終了	⏏



露光	
1.輝度	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 11
2.フリッカレス	オフ
▶ 3.ANTI-ROLLING	オフ
4.シャッタースピード	オート ⏏
5.AGC MAX	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 15
6.戻る	⏏

露光

シャッタースピード

シャッタースピードの設定を行います。数字が大きいほどシャッタースピードが速くなります。

【シャッタースピードを速くする】…動きの速いものをブレずに撮影できます。

→光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。

【シャッタースピードを遅くする】…光を取り込む時間が増え暗い場所での撮影も可能になります。

→動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することもあります。

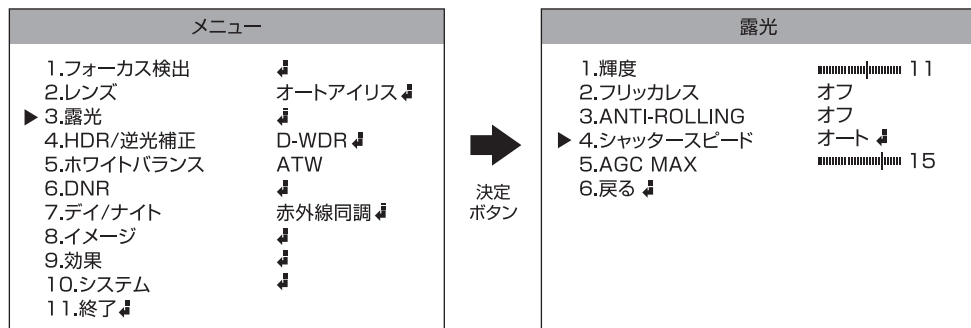
※東日本 (50Hz) 地域でのご利用時、映像にちらつき (フリッカー) が出る場合は、FLK (フリッカレス) に設定のうえお使いください。

1.決定ボタン $\odot$ を押し、メニューを表示します。

2.上下ボタン $\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ で【露光】を選択します。

3.決定ボタン $\odot$ を押し、詳細設定に進みます。

4.【シャッタースピード】にカーソルを合わせ、左右ボタン $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ で数値を変更します。



【オート】現場環境条件、需要によってシャッタースピードを自動で設定されます。

- ①シャッターMIN…1/30S、1/60S、1/120S、1/180S、1/240S、1/250S、1/300S、1/350S、1/400S、1/450S、1/500S、1/600S、1/750S、1/1000S、1/1500S、1/2000S、1/4000S、1/8000S、1/16000S 【初期値：1/30S】
- ②シャッターMAX…1/60S、1/120S、1/180S、1/240S、1/250S、1/300S、1/350S、1/400S、1/450S、1/500S、1/600S、1/750S、1/1000S、1/1500S、1/2000S、1/4000S、1/8000S、1/16000S、1/30000S 【初期値：1/8000S】

【マニュアル】昼間と夜間のシャッタースピードを別々に設定されます。

- ①シャッターMIN…1/30S、1/60S、1/120S、1/180S、1/240S、1/250S、1/300S、1/350S、1/400S、1/450S、1/500S、1/600S、1/750S、1/1000S、1/1500S、1/2000S、1/4000S、1/8000S、1/16000S、1/30000S 【初期値：1/30S】
- ②シャッターMAX…1/30S、1/60S、1/120S、1/180S、1/240S、1/250S、1/300S、1/350S、1/400S、1/450S、1/500S、1/600S、1/750S、1/1000S、1/1500S、1/2000S、1/4000S、1/8000S、1/16000S、1/30000S 【初期値：1/30S】

露光

AGC MAX

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。
設定は【0～20までの数値／初期値：15】で設定します。

1. 決定ボタン  を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン   で【露光】を選択します。
3. 決定ボタン  を押し、詳細設定に進みます。
4. 【AGC MAX】にカーソルを合わせ、左右ボタン   で数値を変更します。

メニュー	
1.フォーカス検出	
2.レンズ	オートアイリス 
▶ 3.露光	
4.HDR/逆光補正	D-WDR 
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	
7.デイ/ナイト	赤外線同調 
8.イメージ	
9.効果	
10.システム	
11.終了	



露光	
1.輝度	 11
2.フリッカレス	オフ
3.ANTI-ROLLING	オフ
4.シャッタースピード	オート 
▶ 5.AGC MAX	 15
6.戻る	

HDR/逆光補正

HDR/逆光補正は、ハイライトや逆光補正の設定を行えます。

【D-WDR、HDR、ハイライト補正、逆光補正、オフ／初期値：D-WDR】

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【HDR/逆光補正】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	⏮
2.レンズ	オートアイリス ⏮
3.露光	⏮
▶ 4.HDR/逆光補正	D-WDR ⏮
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	⏮
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ⏮
8.イメージ	⏮
9.効果	⏮
10.システム	⏮
11.終了	⏮

D-WDR(デジタルダイナミックレンジ)

デジタルダイナミックレンジ補正によるコントラスト強調を行います。

設定は【ロー、ミドル、ハイ、オフ／初期値：ロー】から選びます。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【HDR/逆光補正】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、【D-WDR】の詳細設定に進みます。
- 4.左右ボタン◀▶で数値を変更します。

メニュー	
1.フォーカス検出	⏮
2.レンズ	オートアイリス ⏮
3.露光	⏮
▶ 4.HDR/逆光補正	D-WDR ⏮
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	⏮
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ⏮
8.イメージ	⏮
9.効果	⏮
10.システム	⏮
11.終了	⏮



決定
ボタン

D-WDR	
▶ 1.レベル	□ー
2.戻る	⏮

HDR/逆光補正

HDR

True WDR(トゥルーワイドダイナミックレンジ)で設定を行います。設定はモード【全画面、ウィンドウ／初期値：全画面】と、レベル【ロー、ミドル、ハイ／初期値：ミドル】から選びます。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【HDR/逆光補正】を選択します。
- 3.左右ボタン◀▶で【HDR】に変更します。
- 4.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	↓
2.レンズ	オートアイリス ↓
3.露光	↓
▶ 4.HDR/逆光補正	HDR ↓
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	↓
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓
8.イメージ	↓
9.効果	↓
10.システム	↓
11.終了 ↓	



HDR	
▶ 1.モード	ウィンドウ ↓
2.レベル	ミドル
3.戻る ↓	

HDR

詳細設定

- 1.【モード】で決定ボタン●を押すと、ウィンドウ設定が表示されます。

HDR	
▶ 1.モード	ウィンドウ ↓
2.レベル	ミドル
3.戻る ↓	



ウィンドウ	
1.エリア選択	1
2.表示/非表示	オン
3.水平位置	18
4.垂直位置	10
5.水平サイズ	24
6.垂直サイズ	14
7.戻る ↓	

- ①エリア選択……レベルを設定したいエリアを4つまで設定が可能です。【1～4／初期値：1】
- ②表示/非表示……エリアの表示、非表示の設定ができます。【オン、オフ／初期値：オン】
- ③水平位置……エリアの水平位置を設定できます。【0～60／初期値：18】
- ④垂直位置……エリアの垂直位置を設定できます。【0～34／初期値：10】
- ⑤水平サイズ……エリアの水平サイズを設定できます。【0～60／初期値：24】
- ⑥垂直サイズ……エリアの垂直サイズを設定できます。【0～34／初期値：14】

HDR/逆光補正

ハイライト補正

強光が抑えられる設定を行います。設定はレベル【0～20／初期値：10】と、モード【ナイト、終日／初期値：終日】から選びます。

- 1.決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン(▲▼)で【HDR/逆光補正】を選択します。
- 3.左右ボタン(◀▶)で【ハイライト補正】に変更します。
- 4.決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	↓
2.レンズ	オートアイリス ↓
3.露光	↓
▶ 4.HDR/逆光補正	ハイライト補正 ↓
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	↓
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓
8.イメージ	↓
9.効果	↓
10.システム	↓
11.終了	↓



ハイライト補正	
▶ 1.レベル	■■■■■■■■■■ 10
2.モード	終日
3.戻る	↓

逆光補正

指定された特定エリアにて逆光補正機能を行います。

- 1.決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン(▲▼)で【HDR/逆光補正】を選択します。
- 3.左右ボタン(◀▶)で【逆光補正】に変更します。
- 4.決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	↓
2.レンズ	オートアイリス ↓
3.露光	↓
▶ 4.HDR/逆光補正	逆光補正 ↓
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	↓
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓
8.イメージ	↓
9.効果	↓
10.システム	↓
11.終了	↓



逆光補正	
▶ 1.水平位置	7
2.垂直位置	6
3.水平サイズ	6
4.垂直サイズ	8
5.戻る	↓

- ①水平位置……エリアの水平位置を設定できます。【0～20／初期値：7】
- ②垂直位置……エリアの垂直位置を設定できます。【0～20／初期値：6】
- ③水平サイズ……エリアの水平サイズを設定できます。【0～20／初期値：6】
- ④垂直サイズ……エリアの垂直サイズを設定できます。【0～20／初期値：8】

ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。

設定は【ATW、プッシュロック、マニュアル、AWB/初期設定：ATW】から選びます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で設定したい内容に変更します。
4. 【マニュアル】の場合のみ、決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	⏏
2.レンズ	オートアイリス ⏏
3.露光	⏏
4.HDR/逆光補正	逆光補正 ⏏
▶ 5.ホワイトバランス	マニュアル ⏏
6.DNR	⏏
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ⏏
8.イメージ	⏏
9.効果	⏏
10.システム	⏏
11.終了	⏏



決定
ボタン

マニュアル	
▶ 1.色温度	ミドル
2.赤レベル	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 10
3.青レベル	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 10
4.戻る	⏏

色温度……光の数値を調節します。

【ロー、ミドル、ハイ／初期値:ミドル】

赤レベル…青みを設定します。【0～20/初期値:10】

青レベル…赤みを設定します。【0～20/初期値:10】

各設定の違い

●ATW

光源の色温度変化により、自動調整します。

●プッシュロック

常に暗闇に囲まれていたり、光量や光色が変わるような蛍光灯環境の場合に
使用光源に応じた色温度に、ホワイトバランスの補正量を合わせて固定します。

●マニュアル(手動設定)

手動で調整を行います。ホワイトバランスの色温度、赤レベル、青レベルを手動で調整します。

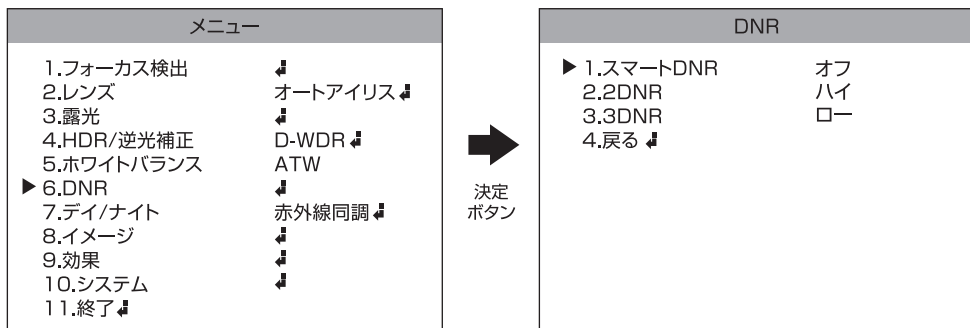
●AWB

自動的に白を白として認識し、自然な色合いの画像や映像を撮影します。

DNR

DNR（ダイナミックノイズリダクション）は、カメラが撮影している映像のノイズを減少させる設定を行えます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【DNR】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



① スマートDNR……ノイズ減少の設定を行います。【オフ、オン／初期値：オフ】

※ オンの場合、モーションdetectionと連動関係があり、暗所では通常3DNRになり、映像に被写体が入った際は被写体をきれいに映せるため、自動的に2DNRに降ります。

② 2DNR……動きのある領域に対してノイズ減少の設定を行います。

【オフ、ロー、ミドル、ハイ／初期値：ハイ】

③ 3DNR……静止中の領域に対してノイズ減少の設定を行います。

【オフ、ロー、ミドル、ハイ／初期値：ロー】

デイ&ナイト

可視光だけでなく近赤外光などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高める機能です。設定は【赤外線同調】、【カラー】、【B/W】から選びます。

○赤外線同調の通常の映像

○赤外線同調の夜間の映像



赤外線同調

環境に合わせて、赤外線機能を自動切替える機能です。最適化と切り替え時間の設定を行います。

- 1.決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン(▲▼)で【デイ/ナイト】を選択します。
- 3.【赤外線同調】の状態決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	↓
2.レンズ	オートアイリス ↓
3.露光	↓
4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	↓
▶ 7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓
8.イメージ	↓
9.効果	↓
10.システム	↓
11.終了	↓

➡ 決定ボタン

赤外線同調	
▶ 1.赤外線最適化	6
2.ディレイタイム(秒)	8
3.戻る	↓

- ①赤外線最適化…赤外線最適化を行います。【0～20／初期値：6】
- ②ディレイタイム(秒)…白黒からカラーに切り替わるタイミング(秒数)を設定します。
【0～255／初期値：8】

●切替時間について

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。
周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。
夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむ度にカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

デイ&ナイト

カラー

カラーに設定することで夜間でもカラーで常時撮影を行います。
※夜間は映像が映りにくくなります。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【デイ/ナイト】を選択します。
- 3.左右ボタン◀▶で【カラー】の状態に切り替えます。

メニュー	
1.フォーカス検出	↓
2.レンズ	オートアイリス ↓
3.露光	↓
4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	↓
▶ 7.デイ/ナイト	カラー ↓
8.イメージ	↓
9.効果	↓
10.システム	↓
11.終了	↓

B/W

常時白黒撮影を行います。【0～20／初期値：6】

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【デイ/ナイト】を選択します。
- 3.【B/W】の状態決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

メニュー	
1.フォーカス検出	↓
2.レンズ	オートアイリス ↓
3.露光	↓
4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	↓
▶ 7.デイ/ナイト	B/W ↓
8.イメージ	↓
9.効果	↓
10.システム	↓
11.終了	↓

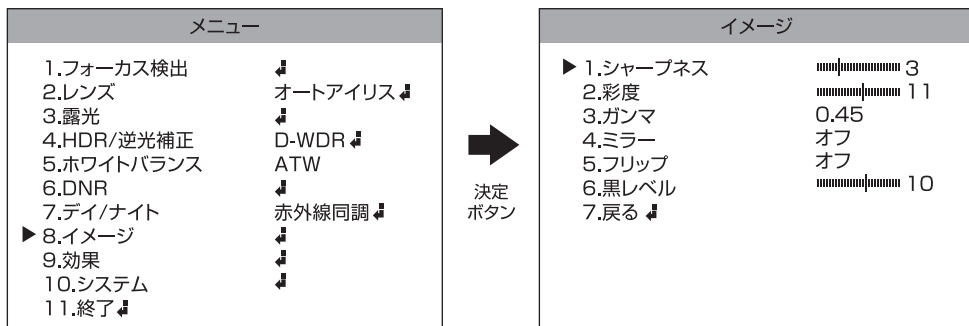


B/W	
▶ 1.赤外線オプティマイザ	6
2.戻る	↓

イメージ

イメージは、映像の色味や鮮明さ・上下左右反転の設定を行えます。

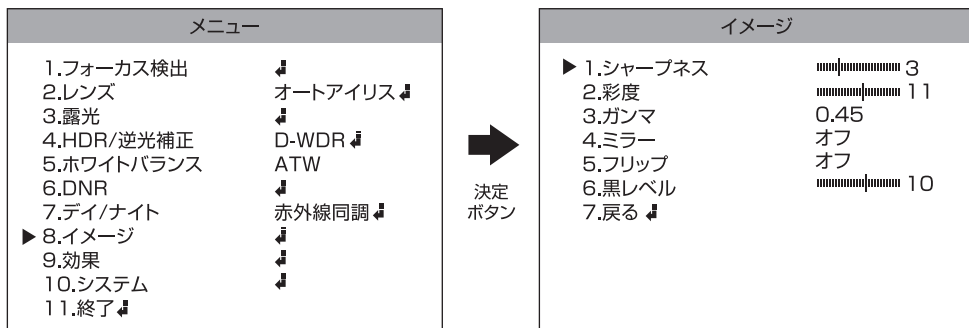
1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【イメージ】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



シャープネス

画像調整を行います。【0～10／初期値：3】

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【露光】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。
4. 【シャープネス】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で数値を変更します。

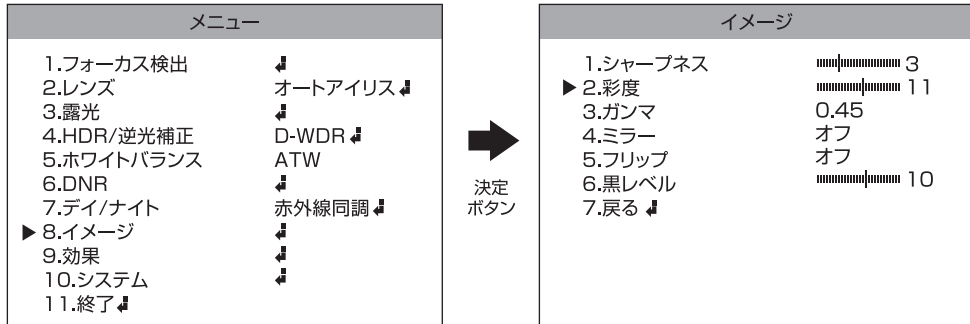


イメージ

彩度

映像の色味調整を行います。【0～20／初期値：11】

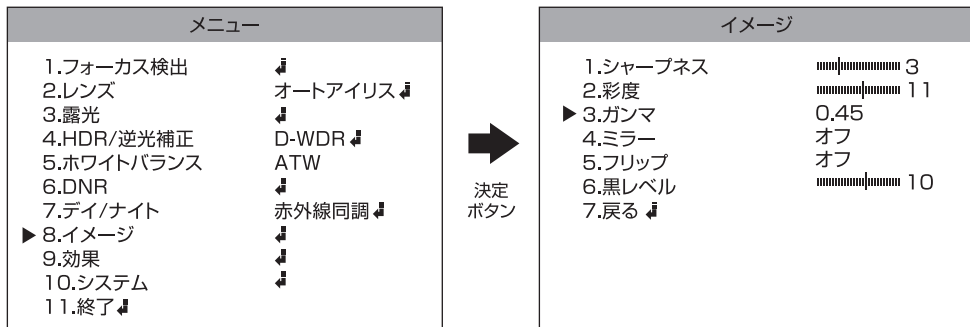
1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【イメージ】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
4. 【彩度】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で数値を変更します。



ガンマ

映像の明るさ調整を行います。【0.45、0.5、0.55、0.6、0.65／初期値：0.45】

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【イメージ】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
4. 【ガンマ】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で数値を変更します。



イメージ

ミラー・フリップ

映像の上下左右の反転の変更を行います。【オン、オフ／初期値：オフ】

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【イメージ】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。
4. 【ミラー】 【フリップ】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で値を変更します。

メニュー			イメージ	
1.フォーカス検出	↓	決定 ボタン	1.シャープネス	3
2.レンズ	オートアイリス ↓		2.彩度	11
3.露光	↓		3.ガンマ	0.45
4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓		▶ 4.ミラー	オフ
5.ホワイトバランス	ATW		5.フリップ	オフ
6.DNR	↓		6.黒レベル	10
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓		7.戻る ↓	
▶ 8.イメージ	↓			
9.効果	↓			
10.システム	↓			
11.終了 ↓				

通常	ミラー(オン)	フリップ(オン)

黒レベル

映像の黒の調整を行います。【0～20／初期値：10】

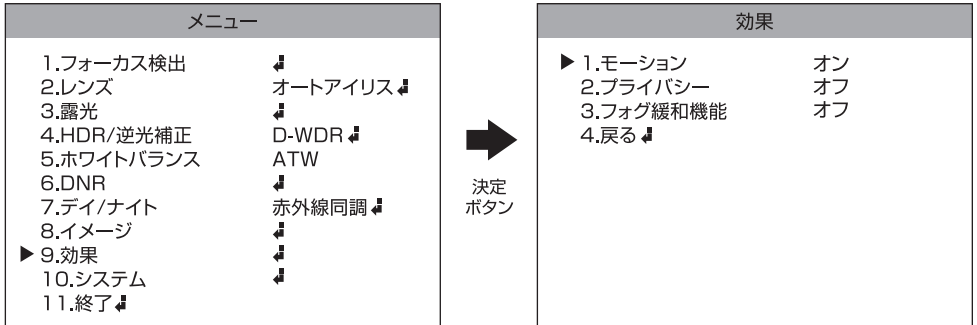
1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【イメージ】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。
4. 【黒レベル】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で数値を変更します。

メニュー			イメージ	
1.フォーカス検出	↓	決定 ボタン	1.シャープネス	3
2.レンズ	オートアイリス ↓		2.彩度	11
3.露光	↓		3.ガンマ	0.45
4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓		4.ミラー	オフ
5.ホワイトバランス	ATW		5.フリップ	オフ
6.DNR	↓		▶ 6.黒レベル	10
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓		7.戻る ↓	
▶ 8.イメージ	↓			
9.効果	↓			
10.システム	↓			
11.終了 ↓				

効果

効果は、モーションエリアやプライバシーエリアの設定を行えます。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【効果】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- 1.モーション……モーションエリアの設定を行います。【オン、オフ／初期値：オン】
- 2.プライバシー……プライバシーエリアの設定を行います。【オン、オフ／初期値：オフ】
- 3.フォグ緩和機能…被写体映像の強化などの設定を行います。【オン、オフ／初期値：オフ】

効果

モーション

モーションエリアの設定を行います。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【効果】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
- 4.【モーション】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押すとさらに詳細設定に進みます。

効果	
▶ 1.モーション	オン
2.プライバシー	オフ
3.フォグ緩和機能	オフ
4.戻る	⏮

➡

モーション	
▶ 1.検出表示	オン
2.モーション表示	オフ
3.感度	18
4.アラーム	オフ
5.アラームタイム(秒)	2
6.戻る	⏮

決定
ボタン

- 1.検出表示…モーションエリアの検出する位置を表示します。【オン、オフ／初期値：オフ】
※オンにし、決定ボタン●を押すと更に詳細設定に進みます。
- 2.モーション表示…検出表示をオンにした状態でモーション表示もオンにすると、実際に動いてる場所が表示されます。【オン、オフ／初期値：オフ】
- 3.感度…検知の感度を設定します。【0～20／初期値：18】
- 4.アラーム…検知時にアラームを鳴らします。【オフ、オン／初期値：オフ】
- 5.アラームタイム(秒)…アラームがなる秒数の設定を行います。【0～20／初期値：2】

モーション

検出表示詳細設定

モーション			モーションエリア	
▶ 1.検出表示	オン		▶ 1.エリア選択	1
2.モーション表示	オフ		2.表示／非表示	オン
3.感度	 18		3.エリアカラー	2
4.アラーム	オフ		4.水平位置	4
5.アラームタイム(秒)	 2		5.垂直位置	3
6.戻る 			6.水平サイズ	25
			7.垂直サイズ	14
		決定 ボタン	8.戻る 	

決定
ボタン

- 1.エリア選択……エリア選択を行います。【1～4／初期値：1】
- 2.表示／非表示…選択エリアの表示非表示の設定を行います。【オン、オフ／初期値：オン】
- 3.エリアカラー…選択エリアのカラー設定を行います。【0～6／初期値：2】
- 4.水平位置……選択エリアの水平位置の設定を行います。【0～60／初期値：4】
- 5.垂直位置……選択エリアの垂直位置の設定を行います。【0～34／初期値：3】
- 6.水平サイズ……選択エリアの水平サイズの設定を行います。【0～60／初期値：25】
- 7.垂直サイズ……選択エリアの垂直サイズの設定を行います。【0～34／初期値：14】

効果

プライバシー

プライバシーエリアの設定を行います。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【効果】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
- 4.【プライバシー】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押すとさらに詳細設定に進みます。

効果		プライバシー	
1.モーション	オン	▶ 1.エリア選択	1
▶ 2.プライバシー	オン	2.表示／非表示	オン
3.フォグ緩和機能	オフ	3.水平位置	9
4.戻る ↩		4.垂直位置	4
		5.水平サイズ	5
		6.垂直サイズ	5
		7.Yレベル	3
		8.CBレベル	10
		9.CRレベル	10
		10.戻る ↩	



決定
ボタン

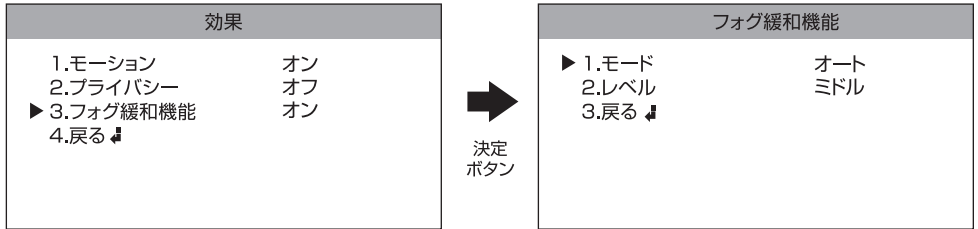
- 1.エリア選択……エリア選択を行います【1～16／初期値：1】
- 2.表示／非表示…センタクエリアの表示非表示の設定を行います。【オン、オフ／初期値：オン】
- 3.水平位置……選択エリアの水平位置の設定を行います。【0～60／初期値：9】
- 4.垂直位置……選択エリアの垂直位置の設定を行います。【0～34／初期値：4】
- 5.水平サイズ……選択エリアの水平サイズの設定を行います。【0～60／初期値：5】
- 6.垂直サイズ……選択エリアの垂直サイズの設定を行います。【0～34／初期値：5】
- 7.Yレベル……選択エリアのYレベルの設定を行います。【0～20／初期値：3】
- 8.CBレベル……選択エリアのCBレベルの設定を行います。【0～20／初期値：10】
- 9.CRレベル……選択エリアのCRレベルの設定を行います。【0～20／初期値：10】

効果

フォグ緩和機能

被写体映像の強化などの設定を行います。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【効果】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。
- 4.【フォグ緩和機能】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押すとさらに詳細設定に進みます。



- 1.モード……モードを設定します。【オート、マニュアル／初期値：オート】
- 2.レベル……映像設定のレベルを設定します。【ロー、ミドル、ハイ／初期値：ミドル】

システム

システムは、カメラ本体の機能の設定を行えます。

- 1.決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタン▲▼で【システム】を選択します。
- 3.決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

メニュー		システム
1.フォーカス検出	↓	▶ 1.フレームレート 30FPS
2.レンズ	オートアイリス ↓	2.ビデオフォーマット AH1080P
3.露光	↓	3.カメラ制御(CoC) オン
4.HDR/逆光補正	D-WDR ↓	4.カラーバー オフ
5.ホワイトバランス	ATW	5.言語 日本語
6.DNR	↓	6.リブート NO
7.デイ/ナイト	赤外線同調 ↓	7.FW1.8 ANMF2 191216978NAJCO4
8.イメージ	↓	8.カメラ初期化 NO
▶ 9.効果	↓	9.戻る ↓
10.システム	↓	
11.終了 ↓		



- 1.フレームレート……………フレームレート数の設定を行います。
【30FPS、25FPS／初期値、30FPS】
- 2.ビデオフォーマット…フォーマットの設定を行います。
【AH1080P、CVBS／初期値：AH1080P】
※ビデオフォーマットをCVBSに変更するとアナログ映像となり、レコーダーからのカメラ制御ができなくなるのでご注意ください。
- 3.カメラ制御(CoC)…………レコーダーからのカメラ設定を可能にする設定を行います。
【オン、オフ／初期値：オン】
※オフにするとレコーダーから設定が出来なくなります。
- 4.カラーバー……………画面をカラーバー表示にします。【オン、オフ／初期値：オフ】
- 5.言語……………言語の設定を行います。
【日本語、ENGLISH、繁体中、簡中／初期値：日本語】
- 6.リブート……………再起動を行います。【NO、YES／初期値：NO】
- 7.FW1.8 ANMF2…………ファームウェアのバージョンを表しています。
- 8.カメラ初期化……………カメラ設定の初期化を行います。【NO、YES／初期値：NO】

終了

設定を保存し、カメラ設定を終了します。

1. 決定ボタン  を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン   で【終了】を選択します。
3. 決定ボタン  を押しと、今までの内容が保存されます。

メニュー	
1.フォーカス検出	
2.レンズ	オートアイリス 
3.露光	
4.HDR/逆光補正	D-WDR 
5.ホワイトバランス	ATW
6.DNR	
7.デイ/ナイト	赤外線同調 
8.イメージ	
9.効果	
10.システム	
▶ 11.終了	

目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探すことが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

- | | | |
|------------------------|-------|----------------------|
| 1. 映像が暗い場合 | ----- | 露光【輝度】(P.10) |
| 2. 逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合 | ----- | HDR/逆光補正【逆光補正】(P.17) |
| 3. 映像のノイズを抑えたい場合 | ----- | DNR(P.19) |
| 4. 夜間の映像をクッキリ映したい場合 | ----- | デイ&ナイト(P.20) |
| 5. 映像を左右・上下反転して映したい場合 | ----- | イメージ【ミラー・フリップ】(P.24) |
| 6. 映像に動きがあった際にお知らせする場合 | ----- | 効果【モーション】(P.26) |
| 7. 撮影範囲内で映せない場所がある場合 | ----- | 効果【プライバシー】(P.27) |
| 8. 設定を元に戻したい場合 | ----- | カメラ初期化(P.29) |
| 9. 設定を保存する場合 | ----- | 終了(P.31) |

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が対応いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（AHD 220万画素屋内用ドームカメラ RD-CA281SWなど）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についての
お問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル



092-707-2002

受付時間 (平日) 9:15 ~ 17:00 (土・日・祝) 休